

11月20日、2年生は生活科「もっとなかよしまちたんけん」の学習で、渡瀬公民館見学を行いました。当日はぽつりぽつりと雨の降る、寒い天気でした。

道中、消防分団の前を通ると、団員の方が消防車のお掃除をしているのを発見！思わぬところで消防車の見学ができました。

公民館に着くと、まず館長さんがお出迎えくださり、暖かいお部屋に通してくださいました。

さて、いよいよ見学です。講堂や会議室、視聴覚室、児童室、調理室などのお部屋や図書コーナー、体の不自由な人のためのトイレ、エレベーターの紹介をしてくださいました。

特に子ども達が興味を示していたのは、エレベーターの鏡の秘密と、第2会議室の畳の下に隠された〇〇です。エレベーターの中にある鏡は、私たちが身だしなみを確認するためのものではなく、車椅子の方がドアの開閉状態を確認するために設置されているそうです。第2会議室の畳の下には、ガスコンロがあり、それは、茶道を行うときに、茶釜でお湯を作るために使うそうです。

館長さんをはじめとする職員の皆様のおかげで、公民館はみんなが使える場所であること、やりたいことを叶えられる場所であることが子ども達によく伝わったようです。ありがとうございました。

また、5名の保護者ボランティアの方が、子ども達の安全のために同行してくださいました。ご協力ありがとうございました。

まち探検 「渡瀬公民館」

